

## 今週のメニュー

■ [トピックス 1](#)

◇ENEX2015展に出展

■ [トピックス 2](#)

◇PVC News No. 91を発行しました

塩化ビニル環境対策協議会

■ [編集後記](#)■ [トピックス 1](#)

## ◇ENEX2015展に出展

VECは、2015年1月28日（水）～1月30日（金）に東京ビックサイト東1ホールにて開催される「ENEX2015－第39回地球環境とエネルギーの調和展－」に出展いたします。



ENEX展は、一般財団法人省エネルギーセンターが主催する、省エネ・低炭素社会を実現するために必要なエネルギー効率向上を促進する省エネ機器・設備、ソリューションに関する専門展示会です。エネルギーを管理・制御するエネルギーマネジメントシステムやエネルギーマネジメントを支援・促進する省エネ機器・設備、技術、電力システム改革に伴う電力供給、遮熱・断熱材や環境配慮型省エネ建材、各種サービス提供など、省エネルギー／CO<sub>2</sub>削減、快適生活環境といったスマートな社会の実現に必要な製品、ソリューションを対象としています。

平成25年省エネルギー基準や建材トップランナー制度により窓の断熱性能がますます注目されるようになり、窓メーカー各社は、欧米の基準を上回る樹脂窓を発表しています。窓は、住宅の熱の出入りの半分以上を占めていますので、樹脂窓にして断熱性を強化することにより省エネになり、足元の冷えも少なくなり不快な結露を抑えて健康で快適な生活を送ることができます。

VECブースでは、国内の主要なサッシメーカー（(株)エクセルシャノン、三協立山(株)三協アルミ社、(株)LIXIL、YKK AP(株)）の最新高性能樹脂窓（トリプルガラス）を展示します。また、省エネリフォームには欠かせない内窓（旭硝子(株)、大信工業(株)、フクビ化学工業(株)）や新製品の遮熱スクリーン等を実物展示いたします。

その他、省エネルギーに貢献する塩ビ建材を外壁（樹脂サイディング）、内壁（ビニルクロス）、床（塩ビ長尺シート）も併せて展示いたします。

ブース [（東1ホール・1S-08）](#) は、経済産業省のブースの正面と分かり易い位置です。窓メーカー各社の製品が一同に揃うのは国内初の試みですので是非ご覧ください。詳しくは、[ENEX2015](#)の案内をご覧ください。

## ■トピックス 2

### ◇PVC News No. 91を発行しました

塩化ビニル環境対策協議会

12月12日に塩化ビニル環境対策協議会（JPEC）は[PVC News No.91](#)を発行しました。今号の「さきがけびとにきく」は、プロダクトデザイナーの梶本博司さんをご紹介します。

No. 91号の構成は以下の通りです。

#### ○トップニュース

「PVC Design Award 2014」表彰式

－ 準大賞に梶本博司&時田宗弘 両氏の「0 tape」

#### ○シリーズインタビュー/さきがけびとにきく

「色と形」だけがデザインなのか？

－ 「PVC DESIGN AWARD 2014」準大賞受賞者が語る、デザインの奥の奥  
－ プロダクトデザイナー 梶本 博司 氏

#### ○リサイクルの現場から

医療廃棄物の管理と処理、その現状とこれから

－ 収集運搬のパイオニア、

日本メディカル・ウェスト・マネジメント(株)の取り組み

#### ○インフォメーション

1. 東京ミッドタウンにソフトPVCのフシギな「水滴のイス」が登場！

－ プロダクトデザイナーの鈴木啓太氏が「スワリの森」展示会に出展。

塩ビ業界の協力も

2. 松戸市立博物館の「Plastic? Plastic!」展が話題

－ 戦後の生活の変遷をプラスチック製品でたどるユニークな企画展

#### ○塩ビ最前線

整備進む、塩ビ管を使った災害用トイレシステム

－ 避難所生活の最難題「トイレ不足」を解消し、被災者の健康、環境を維持

#### ○講演会レポート

「環境時代のビルディングエンベロップを考えるシンポジウム」in 東大

－ 3年連続の開催。省エネ、健康な住まいづくりへ、断熱改修のあり方を議論

#### ○広報だより

・塩化ビニル管・継手協会が創立60周年

掲載記事をいくつかご紹介いたします。

「トップニュース」は、第4回 PVC Design Award 2014に、<I WANT THIS! (これ欲しい!)> というテーマでご応募いただいた349件の作品から選ばれた、準大賞、他各賞の入選作品の表彰式と東京・大阪・名古屋・福岡で展示会を開催しました。今回も表彰式・展示会に多くの方が来場され、塩ビの新しいデザインと製品を見ていただいている様子を紹介しています。



受賞者の皆様

「さきがけびとにきく」は、プロダクトデザイナーの梶本博司氏をインタビューしました。

梶本さんは第四回PVC Design Awardで準大賞を受賞した「0 tape」<sup>ゼロテープ</sup>の受賞者です。濡れた面を内側に畳める逆開き傘「UnBRELLA」の発想から発売するまでのお話や、これからはデザイナーだけでなく、企業も個人ももっとデザインを活用していくことが必要とのお話をして頂きました。

「リサイクルの現場から」は、『医療廃棄物の管理と処理、その現状とこれから』と題し、医療廃棄物の収集運搬のパイオニア、日本メディカル・ウェスト・マネージメント(株)を紹介しています。医療機関や研究機関などから排出される感染性廃棄物を安全に収集運搬するために、独自の特殊容器を用いて厳重に運搬し、収集した医療廃棄物は密閉状態で容器ごとに高温焼却する流れを紹介しました。

「インフォメーション」は、その1として、東京ミッドタウンで開催されたデザインイベント「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2014」に出展されたソフトPVC製の「水滴のイス」を紹介。透明な塩ビシートの中に水が入っていて、そこに座ることが出来る、透明なしずくのようなイスです。

その2として、松戸市立博物館で開催しているPlastic? Plastic展。戦後から現在に至るまでの日用品・玩具のプラスチック製品が560点展示されており、キューピー人形やお菓子のおまけなど懐かしい製品が並び、来場者も興味深く見ている様子などを伝えています。

『PVCニュース』は[JPECのHP](#)から、最新号、バックナンバー共にご覧いただけます。ご購読を希望される方は、[こちら](#)まで、送付先・TEL・希望部数などをご連絡下さい。

## ■ 編集後記

先日、京都・醍醐寺に行ってきました。紅葉がまさに見頃でカメラのシャッターを切りながら楽しく過ごすことができました。少し前までは12月の紅葉は予想もできませんでしたが、そのうち正月になっても紅葉が楽しめる時代がやってくるだろうという人もいます。先週までペルーでCOP20が開かれていました。気候変動の緩和策と適応策について熱心に議論が交わされたと聞いています。これが将来実りのある結果につながるよう祈る次第です。

今年のメルマガは今号で終わり、来年は1月8日(木)からのスタートとなります。今後ともよろしく願いいたします。(UCH)

## ■ 関連リンク

- [メールマガジンバックナンバー](#)
- [メールマガジン登録](#)、[メールマガジン解除](#)



◆編集責任者 事務局長 高橋 満

■東京都中央区新川 1-4-1

■TEL 03-3297-5601 ■FAX 03-3297-5783

■URL <http://www.vec.gr.jp> ■E-MAIL [info@vec.gr.jp](mailto:info@vec.gr.jp)